

オーガナイズドセッションの詳細

O-1： 地域生物資源の6次産業化技術／Technology for primary producers' diversification into processing and distribution (sixth sector industrialization) of regional biological resources

- ・部会： 食料・食品工学部会
- ・概要： 農産物からバイオマスまで、地域の生物資源を活用した6次産業創出を念頭におきながら、それらの商品化・資源化・起業化につながるユニークかつ持続的な基礎研究・実用技術などを討議する。特に学会年次大会開催地の生物資源にスポットを当てた市町村や農業団体との活発な議論も企画する。
- ・オーガナイザー： 梅津一孝（帯畜大）、小出章二（岩手大）、北村 豊（筑波大学）、村松良樹（東京農大・エリアホスト）、大橋慎太郎（新潟大）、西津貴久（岐阜大）、井原一高（神戸大）、田中宗浩（佐賀大）
- ・連絡先： E-mail/y-murama@nodai.ac.jp、TEL/03-5477-2806（村松良樹）

O-2： 畜産の情報化／Informatization in Livestock

- ・部会： 該当なし
- ・概要： 畜産業においては、給餌作業および健康管理が品質、収入に関わる最も重要な作業であり、今後、乳牛、肉牛等を初めとする畜産業においてもより正確に対象物を計測、モニタリングした上でその最適化を図る必要がある。本セッションでは、精密畜産を志向する発表も含めて幅広く応募する。
- ・オーガナイザー： 近藤 直（京都大）
- ・連絡先： E-mail/kondonao@kais.kyoto-u.ac.jp、TEL/075-753-6170（近藤 直）

O-3： 水産の情報化／Informatization in Aquaculture

- ・部会： 該当なし
- ・概要： 水産業における最も大きな困難な点は、水中での計測である。遊泳魚のみならず、養殖される多様な魚介類への給餌および制御方法、水中での品質評価方法、水揚げ後の品質評価、生育環境計測、海藻の生育モニタリング、さらには水産物そのものの特性等について、計測や情報化を行った研究発表を期待する。
- ・オーガナイザー： 近藤 直（京都大）、山下光司（三重大）、椎木友朗（水産大学校）
- ・連絡先： E-mail/kondonao@kais.kyoto-u.ac.jp、TEL/075-753-6170（近藤 直）

O-4： MAGMA（農業における粒状体のモデリングと解析手法）／MAGMA（Modeling and Analyzing method for Granular Media in Agriculture）

- ・部会： 該当なし
- ・概要： ほ場の土や農産物などは、各種機械作業や収穫後の調整・加工・貯蔵・流通などの各工程において、粒状体としての特異な力学挙動を呈することが多い。このような観点から、各種機械・装置・施設に関して、設計の高度化や最適化を目標としたモデル化と数値解析の基礎を確立するため、広く生物生産に関連する実験的、理論的、あるいは計算力学的な基礎ならびに応用研究の最新の成果についての情報交換や討論を行う。
- ・オーガナイザー： 中嶋 洋（京都大）、坂口栄一郎（東京農大）、岡安崇史（九州大）、田中宏明（中央農研）
- ・連絡先： E-mail/hiron@kais.kyoto-u.ac.jp、TEL/075-753-6164（中嶋 洋）

O-5： 農業用小型ロボットの可能性／Possibility of Small Robots in Agriculture

- ・部会： IT・メカトロニクス部会
- ・概要： ロボットの導入がもたらすイノベーションが様々な分野で話題になっている。農業分野においてもトラコンタ作業の無人化を実現し、大規模経営を支える技術として期待されている。一方、他の

分野で注目される小型のロボットは、農業を支える技術となりうるのでしょうか？ 本セッションを通じて議論できればと思う。

- ・オーガナイザー： 帖佐 直（東京農工大）
- ・連絡先： E-mail/chosa@cc.tuat.ac.jp、TEL/042-367-5721（帖佐 直）

O-6： 豊かな食生活を目指して：ポストハーベストの新技术を活かす/Aiming for a rich and varied food diet: Take advantage of new postharvest technology

- ・部会： 食料・食品工学部会
- ・概要： 本 OS では、ポストハーベスト工学分野の最新の研究成果を発表するとともに、研究者のみならず民間の技術者も交えながら、ポストハーベスト技術の活用法について議論する。
- ・オーガナイザー： 折笠貴寛（岩手大）、小川幸春（千葉大）、黒木信一郎（神戸大）、小関成樹（北海道大）、田中史彦（九州大）
- ・連絡先： E-mail/orikasa@iwate-u.ac.jp、TEL/019-621-6179（折笠貴寛）

O-7： 農業機械の情報化と ICT/Informatics & ICT for Agricultural Machinery

- ・部会： IT・メカトロニクス部会
- ・概要： 本セッションでは ICT 農業の導入に寄与している企業・生産者および研究機関を対象とし、特に ICT 技術の普及に向け、早急な解決を要する課題について参加者間の連携を図る素地を形成することを目的としている。今回は農業 ICT 分野のなかでも「土地利用型作物に係る研究・開発」を進めている演者を広く募集する。
- ・オーガナイザー： 森本英嗣（鳥取大）、林 和信（革新工学セ）
- ・連絡先： E-mail/morimoto@muses.tottori-u.ac.jp、TEL/0857-31-5868（森本英嗣）

O-8： 農業機械の自動化・ロボット化技術/Automation & Robotics for Agricultural Machinery

- ・部会： IT・メカトロニクス部会
- ・概要： 本セッションでは、農業生産における労働力不足を補うと共に、農作業の省力化と低コスト化に向けて、農業機械の自動化・ロボット化、施設内での自動化装置等に関する研究開発に係る研究発表を広く募集しています。
- ・オーガナイザー： 飯田訓久（京都大）
- ・連絡先： E-mail/iida@elam.kais.kyoto-u.ac.jp、TEL/075-753-6166（飯田訓久）

O-9： 植物工場/Plant factory

- ・部会： 該当なし
- ・概要： 環境制御装置、環境制御法、植物環境応答、植物生体計測法、高付加価値植物の栽培、作業の自動化、ICT スマートアグリ、加工・流通技術、6次産業化、衛生管理プロトコル、植物工場実プラントなど植物工場の生産、加工、流通、販売等に関連する技術・戦略について幅広く講演を募集します。
- ・オーガナイザー： 伊藤博通（神戸大）
- ・連絡先： E-mail/hitoh@kobe-u.ac.jp、TEL/078-803-5906（伊藤博通）

O-10： 食品の数値的可視化/Visualization of food by numerical simulation

- ・部会： 食料・食品工学部会
- ・概要： 食品はその性質上、内部の詳細を実験で観察することは難しい。一方で、数値シミュレーションを利用すれば内部の詳細を多点同時に可視化できると考えられる。本 OS では、食品の内部状態を数値計算を利用して可視化する講演を広く募集し、食品科学への数値シミュレーションの応用展開を図るための活発な議論を行う。
- ・オーガナイザー： 村松良樹（東京農業大）、橋口真宜（計測エンジニアリングシステム㈱）

・連絡先： E-mail/y-murama@nodai.ac.jp、TEL/03-5477-2806 (村松良樹)

O-11： 野生鳥獣害と食・環境問題/Food and environmental problems due to the wildlife species damage

・部会： 該当なし

・概要： 現在深刻となっている野生鳥獣による食・環境問題は、人間と自然の共生問題といえます。駆除を行う狩猟者数の減少と高齢化問題、資源としての有効活用問題など、様々な問題が存在します。そこで本OSでは、これらの問題に対して、現状や問題点把握と、多様な問題解決へのアプローチを総合的に検討する場としたいと考えています。ベースとしては、狩猟者・鳥獣害被害の現状把握、ICTによる狩猟者支援、ジビエなどの資源有効利用法などを想定しています。ご興味がある方は是非ご参加下さい。

・オーガナイザー： 佐々木 豊 (東京農大) , 三浦大輝 (東京農大)

・連絡先： E-mail/y3sasaki@nodai.ac.jp、TEL/03-5477-2347 (佐々木 豊)

O-12： 発展途上国における農業機械化/Agricultural mechanization in developing countries

・部会： 該当なし

・概要： 農業機械化を通じた持続可能な農業生産、食料安定供給および農村開発についての話題提供を歓迎します。ディスカッションでは開発途上国における農業機械化の促進を図るための方策について議論を深めます。

・オーガナイザー： 長谷川英夫 (新潟大)

・連絡先： E-mail/hsgw@agr.niigata-u.ac.jp、TEL/025-262-6690 (長谷川英夫)

O-13： 農作業の事故実態の解明と安全性・快適性向上への取り組み/Elucidation of accidents in farming work and efforts on safety and comfort

・部会： 該当なし

・概要： 「農業農村環境および農業機械利用における農作業事故の低減を図り、安全性・快適性の向上を目的として、事故発生の現状分析と実態解明、諸課題に対応した基礎研究や実用技術、今後の取り組みなどについて、講演と総合的な議論を行います。

・オーガナイザー： 松井正実 (宇都宮大)

・連絡先： E-mail/m-matsui@cc.utsunomiya-u.ac.jp、TEL/028-649-5496 (松井正実)

以 上